

# 教育委員会の点検・評価報告書

(令和3年度対象)

令和4年8月

芝山町教育委員会

はじめに

本報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(平成 20 年 4 月 1 日施行)第 26 条第 1 項並びに第 2 項に基づき作成したものです。

また、点検・評価の具体的な項目や指標、議会への報告や公表の方法については、特に国が基準を定めることは行わず、各教育委員会が実情を踏まえて決定することとされています。

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(平成 20 年 4 月 1 日施行)

第 26 条第 1 項

教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

第 26 条第 2 項

教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

「評価」欄の記載内容

評価の区分	評価の内容
◎ (達成)	優れた取り組みや状況等が見られ、課題はほとんどなく、順調に目標が達成された。
○ (概ね達成)	課題はあるが、良い取り組みや状況等が見られ、概ね目標が達成された。
△ (課題がある)	課題が少なからずあり、目標達成がやや順調でない、又は、一定の成果はあったが新たな課題が生じた。
× (達成が困難)	課題が多く、まだ改善に向けた取り組みに着手できていないか、着手してもほとんど成果が上がらないなど目標がほとんど達成できなかった。

## 令和4年度 芝山町教育委員会の点検・評価について

芝山町教育委員会（以下、教育委員会）は、本町の将来を担う子供たちに豊かな人間性を培うと共に、人生100年時代における生きがいの実感と時代の変化への対応、さらには自分にふさわしい生き方を探るなど、町民のニーズに応えた学習環境づくりを進めています。更によりよい教育施策を探るために点検評価を行います。

〈 評価の流れ 〉

教育委員会内評価	教育長、教育課長、社会教育・文化振興担当課長、社会教育係副主幹、学校教育係長、文化振興係長で事業の評価を行う。
教育委員評価	教育委員に各係の事業の内容・自己評価を説明し意見と評価をいただく。
評価の了承	各教育委員の評価をまとめ、定例教育委員会において、内容の確認を行う。
学識経験者の知見の活用	学識経験者に意見を伺う。
教育委員会議議決	学識経験者の意見の説明と議会への提出や町民への公表に向け、内容の確認を行う。

### ◇点検・評価対象事業（令和3年度事業）について

令和3年度は、前年度に引き続いての新型コロナウイルス感染症への対応がありましたが、この点検・評価を踏まえ、教育委員会が行う事業の更なる充実を図っていきます。

## I 学校教育の充実

### 1 学校教育の総合的推進

<p>取り組み内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら学び心豊かで芝山町を愛する児童・生徒の育成を目指します。</li> <li>・教育課程編成の工夫や学習指導要領への対応を図るとともに、特別支援教育を推進します。</li> <li>・児童生徒の健やかな成長のために関係機関との連携・協力を努めます。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を講じることで児童生徒が安心して学べる環境を整えます。</li> </ul>	<p>担当課の評価 (学校教育係) ○概ね達成している</p>
<p>委員会の評価 (課題問題点など)</p>	<p>一人一人を大切にしたいきめ細かな指導で、自ら学ぶ力を育み、確かな学力を身につけさせようと努力している。学習指導要領に基づき、学習の意義を共有し、教材の選定・開発、授業改善を図る中で、①知識及び技能、②思考力、判断力、表現力等、③学びに向かう力、人間性の涵養等の力をより高めていく必要がある。</p> <p>小・中学校ともに地域の教育力を活かした特色ある教育活動を実践するとともに、地域の伝統や歴史にふれる体験的な活動に取り組んでいる。</p> <p>また、特別な支援を必要とする児童に対応するため、町雇用の介助員を配置している。</p> <p>教育委員会、保育所、幼稚園、保健センター、民生児童委員など、関係機関・団体が学校教育を支援しているが、課題を明らかにして連携していく必要がある。</p>	

	<p>新型コロナウイルス感染症対策のために、トイレ清掃の外部委託や、体温検知カメラ及び児童生徒一人一台のタブレット端末の効果的な活用について指導しながら、安心・安全な教育環境の整備に継続的に取り組んだ。</p>
学識経験者の意見	<p>○コロナ感染の治まらない中、感染対策を的確に実施し、学校教育の健全な環境づくりを実施していることは感謝と評価に値すると思う。</p> <p>教育の充実にあたっては芝山町独自の教育も含め、関係者との連携により、児童生徒が健全に成長していく姿が見られる。</p> <p>今後も関係機関が縦割り社会の弊害無く、連携の充実を図ってほしい。</p> <p>また、コロナ感染の経験を含め、あらゆる災害等を想定したマニュアルの整備と訓練を実施することで、早急な対応ができるようにしてほしい。</p>

## 2 学力向上のための指導・支援の充実

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業研究の励行や各種訪問等を通して、教職員の授業（指導）力を高めます。</li> <li>・少人数指導やティームティーチングなど、個に応じたきめ細かな指導を推進します。</li> <li>・町雇用の学習支援員を配置し、児童生徒の学力向上と教師が児童生徒と向き合う時間の確保を図ります。</li> </ul>	<p>担当課の評価（学校教育係）</p> <p>○概ね達成している</p>
委員会の評価（課題問題点など）	<p>小中学校では、町雇用の学習支援員を活用したきめ細かな指導・支援や特別支援教育が適切に実施されている。</p> <p>また、前年度実施されなかった各種事業では、全国学力・学習状況調査及び千葉県標準学力検査、県教育庁東上総教育事務所計画訪問など、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら段階的に事業が再開されており、小・中学校に対しては、これらの機会を活用した授業研究や日々のPDCAサイクルの実践等により、授業（指導）力を高めるよう指導した。</p>	
学識経験者の意見	<p>○コロナ禍の影響により、学力が低下しているといわれている。</p> <p>芝山町においても、その実態を把握するため各学力調査の実施を進めてほしい。</p> <p>併せて、各教育機関の訪問等で授業（指導）力を高めてほしい。</p> <p>○児童・生徒の学力向上のため、学習支援員の配置や教師が児童生徒と向き合う時間の確保を今後も効果的に継続してほしい。</p>	

## 3 個性や能力を伸ばす教育の推進

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ALTを活用した外国語教育や国際理解教育を推進し、国際化・グローバル化に対応した教育の充実を図ります。</li> <li>・高度情報化社会に対応した情報教育の充実のため、ICT利活用教育を推進します。</li> <li>・障害のある児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じ、保護者の理解のもと適切な特別支援教育を行います。</li> <li>・学校図書館の充実を図り、学校における読書活動の推進に努めます。</li> </ul>	<p>担当課の評価（学校教育係）</p> <p>○概ね達成している</p>
委員会の評価（課題問題点など）	<p>町独自に各小中学校にALT1名を配置（委託）し、中学校の英語並びに小学校の外国語・外国語活動すべての授業が教師とALTによるTT（ティームティーチング）で行われ、興味・関心の喚起や学力の向上を図っている。</p> <p>また、学習指導要領に定められている英語教育のほか、小学校1・2年生も裁量の時間を活用した英語学習（年15時間程度）を実施しており、ALTの積極的な活用により小・中学校の児童生徒の英語への興味・関心づけ、</p>	

	<p>学力の向上に取り組んだ。</p> <p>前年度にGIGAスクール構想により導入した一人一台タブレット端末の活用推進も含め、小・中学校へのICT支援員の配置を継続した。</p> <p>また、令和4年度からの授業目的公衆送信補償金制度（インターネット等を活用した小・中学校の授業に関係する著作権使用料を町が一括して支払う制度）の活用に向けた準備を進めた。</p> <p>特別支援教育については、外部関係者等による町教育支援委員会を年2回開催し、特別な指導・支援を必要とする児童生徒のスクリーニングと適切な対応について定期的な検討を重ねた。</p> <p>図書購入費（町費）を継続的に確保し、引き続き多くの新刊図書を購入することができた。</p>
学識経験者の意見	<p>○ALTを活用した外国語教育や国際理解教育に力を入れ、英語の学力の向上に取り組んでいることは評価できる。</p> <p>また、タブレット端末の活用推進やICT支援員の配置など、時代に即した教育により、新たな能力の向上を図っていることもよい。</p> <p>今後も能力の向上を含め、更なる充実を図ってほしい。</p> <p>○児童生徒がもつ能力は一人一人が異なる。</p> <p>児童生徒の行動を多方面から注視し、個人の能力を引き出してほしい。</p>

#### 4 豊かな心をはぐくむ教育の推進

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育、道徳教育などにより、豊かな心の育成を推進します。</li> <li>・積極的な体験活動の取り組みなどにより、キャリア教育を推進します。</li> </ul>	<p>担当課の評価 （学校教育係）</p> <p>○概ね達成している</p>
委員会の評価 （課題問題点など）	<p>小・中学校ともに、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら各種行事等を実施した。</p> <p>小学校では、県内での修学旅行の実施や県立東金青少年自然の家での自然体験や地域人材を活用した勤労生産体験（田植え・稲刈り）を実施し、豊かな自然の恵みの大切さ、それらに関わる人々の働く姿を目の当たりにすることができた。</p> <p>中学校については、（1学年）県内自然体験施設での校外学習、（2学年）自然体験学習の代替学習として、佐倉市街地の散策や国立歴史民俗博物館の見学、（3学年）県内での修学旅行の実施等により、段階的に各種体験活動を再開した。</p> <p>また、小学校6年生・中学校1年生は、成田空港整備地区の職場見学をリモートで実施し、地域に根ざしたキャリア教育を推進した。</p> <p>異学年・異校種交流による小・中学校合同の音楽祭や教育委員会主催の芸術鑑賞教室については、新型コロナウイルス感染症対策の観点から見送ったが、中学校は芝山文化センターを使用して合唱祭を開催した。</p> <p>そのほか、人権教育や道徳教育の実践については、新型コロナウイルス感染症に関連するいじめ防止の観点から確実な取り組みがなされたものとする。</p>	
学識経験者の意見	<p>○昨今の若者は、生命尊重の精神や自尊心の貧しさ、規範意識、人間関係形成力などの低下が指摘される。</p> <p>これらの課題に対しては、小さい頃から人権教育、道徳教育、生命の大切さ等の意識づけの取り組みを継続することで、さまざまな意識や力が形成されていくと考える。</p> <p>芝山町の児童生徒が豊かな心を育めるような教育活動や体験活動を推進してほしい。</p>	

## 5 食育に関する指導の充実

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「早寝・早起き・朝ごはん」を奨励し、栄養バランスを考慮した正しい食習慣を身につけます。</li> <li>・地元の農水産物を学校給食に取り入れ、「食」を通じた郷土愛を育みます。</li> <li>・食物アレルギーに関わる適切な指導・管理をすすめます。</li> </ul>	担当課の評価 (学校教育係) ○概ね達成している
委員会の評価 (課題問題点など)	給食に芝山産コシヒカリ、丸朝園芸農業協同組合から仕入れた地元産のニンジンやスイカ等を使用するほか、年5回程、地産地消(千産千消)の取り組みとして地元農産物を使用し、それに関わる説明文を学校で紹介することで地元農産物に対する意識や知識を高めている。 食物アレルギーへの対応としては、年度始めに対象者のスクリーニングと対応内容を確認した。 また、アレルギー対応の対象家庭に対しては詳細な献立表の配付等を行い、指導・管理の徹底を図った。	
学識経験者の意見	○地産地消の取り組みは、子どもたちにとっても大変大切なことと思う。 どのように作られ、消費され、食されていくかを理解することで、物の大切さや喜びを感じることができるようになると思うので、継続した取り組みをお願いしたい。 ○食物アレルギーについては、生命にも関わるものであり、現在の対応に満足することなく、より詳細な対応策の検討・実施をお願いしたい。 また、万が一の発症等に関わる緊急対応についても熟知を図ってもらいたい。	

## 6 安全教育の推進

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の安全を守り育むため、学校・PTA・地域が協力し、地域ぐるみの取り組みを実施します。</li> <li>・子どもの安全に関し、意見交換や情報共有を行い、相互理解を深め、よりよい環境づくりに努めます。</li> </ul>	担当課の評価 (学校教育係) ○概ね達成している
委員会の評価 (課題問題点など)	スクールバス、自転車、徒歩と通学形態が様々な状況にあるが、地域ボランティアの協力を得て防犯パトロールを実施している。 例年、関係機関(県警、県土木事務所、町まちづくり課、学校管理職、町教委)合同で実施している通学路の点検に関しては、近隣市で起きた小学生の死亡事故を踏まえ、例年よりも時期を早めて7月に実施し、通学路の状況確認と対応策を検討するとともに、各機関で早期の対策実施に取り組んだ。	
学識経験者の意見	○芝山町は、小・中学校が1校ずつのため、児童生徒の通学距離や通学方法、周辺の環境が異なる。例年実施している関係者による点検や対応はよく進められているが、より安全を確保するには、町全体が注視し、見守る必要がある。 防災放送による町民への意識喚起や防犯カメラの設置等により、交通事故や犯罪に巻き込まれない対策を推進してもらいたい。	

## 7 開かれた学校づくり

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や家庭の学校行事への参加、学校評価への参画機会をつくるなど、開かれた学校づくりに努めます。</li> <li>・学校施設の開放に努めるとともに、地域と連携した開かれた学校づくりを推進します。</li> </ul>	担当課の評価 (学校教育係) △課題がある
--------	--	-----------------------------

委員会の評価 (課題問題点など)	<p>前年度に引き続き、入学式・卒業式や運動会等の各種行事は、コロナウイルス感染症対策の観点から保護者・来賓等の人数制限をした上での実施となった。</p> <p>また、例年実施している学校を核とした県内 1000 か所ミニ集会や家庭教育学級等の開催も見送っている。</p>
学識経験者の意見	<p>○コロナ禍で対策を実施したとしても、人の集まる行事や学校訪問等の制限をせざるを得ない状況だったと思う。</p> <p>コロナ感染の状況も少しずつ解消されていくと思うので、現状を見ながら開かれた学校づくりを推進してもらいたい。</p> <p>○保護者や地域住民の意見やニーズを学校経営に反映させ、地域との共働活動を推進してもらいたい。</p>

## 8 学校施設の整備

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境整備を計画的に推進し、小・中学校や給食センターの施設・設備の保全及び修繕に努めます。</li> <li>・社会の変化に対応して、ICT機器の環境整備をすすめます。</li> </ul>	<p>担当課の評価 (学校教育係)</p> <p>○概ね達成している</p>
委員会の評価 (課題問題点など)	<p>小・中学校は、前年度実施した学校校務LAN強靱化工事を踏まえ、ICT機器を使った授業の推進を図った。</p> <p>また、小中学校に大型扇風機を導入し、熱中症対策に取り組んだ。</p> <p>給食センターは、調理場内の食器食缶洗浄機を更新し、給食の安心・安全な提供をすすめている。</p>	
学識経験者の意見	<p>○老朽化してきている学校施設だが、予算上の問題等で整備等が思うように進まないことは理解できる。</p> <p>その中でもICT機器の導入など、ハード・ソフト面の充実や設備の改善等を実施していることは評価できる。</p> <p>今後も教育環境が改善・充実されることを期待している。</p> <p>○芝山町の将来を担う子どもたちのため、施設の整備やより良い環境づくりを図ってもらいたい。</p>	

## II 生涯学習の充実

### 1 生涯学習機会の充実

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージに応じた学習機会を提供することができるよう各種学級・講座の充実を図ります。</li> <li>・文化活動や健康づくりなど多様な学習ニーズに対応した学習機会の提供に努めます。</li> <li>・学習の成果を活かせるよう、発表の機会の提供に努めます。</li> </ul>	<p>担当課の評価 (社会教育係)</p> <p>○概ね達成している</p>
委員会の評価 (課題問題点など)	<p>各種学級・講座の充実に向けアンケートを実施し、講座の選定を行い、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、開催可能な学級・講座を実施した。</p> <p>文化活動など各種団体のリーダーを中心に自主的な運営が見られてはきているが、未だ行政支援が必要な状態にある。</p>	
学識経験者の意見	<p>○町の支援ももらい、文化活動や健康づくりの活動が充実していることは有り難い。</p> <p>今後、芝山町は、ますます高齢化が進み、若い人の参加が少なくなると思うので、若い人が気楽に参加できるような環境づくりや活動を進めてもらいたい。</p> <p>○全国には芝山町と同様な環境のところが多い。それらの好事例等を</p>	

	調査し、参考にしてはどうか。
--	----------------

## 2 生涯学習設備の整備

取り組み内容	・地域における生涯学習拠点施設として、公民館の施設・設備の充実に努めるとともに、必要な機能を検討し、その結果に沿った整備を図ります。	担当課の評価 (社会教育係) ○概ね達成している
委員会の評価 (課題問題点など)	町民のニーズに対応し、公民館事業の各種教室を開催している。 当該年度の主な整備は、中央公民館非常放送本体交換工事を行い、軽微な修繕については、迅速に対応している。 今後は、生涯学習社会の進展に伴い、多様化する学習需要に応えるべく、個別施設計画に基づき、機能的な改修を検討していく必要がある。	
学識経験者の意見	○公民館施設・設備の改善により、町民が安心・安全に利用できるよう取り組んでいると思うが、近隣に施設がない高齢者は、実際の使用が難しい。 誰もが気楽に参加・学習できる福祉施設やその他の施設の活用、高齢者の交通手段の確保等、更なる充実に努めてもらいたい。	

## 3 生涯学習推進体制の整備

取り組み内容	・芝山町生涯学習推進のあり方を検討し、推進体制の整備を図ります。 ・広報による生涯学習情報など、町民に対する幅広い学習情報の提供と相談体制を整備します。 ・生涯学習の推進に向け、各種事業のより効果的な方策の実践を検討し、生涯学習活動を支援するリーダーの育成と人材確保を図ります。	担当課の評価 (社会教育係) ○概ね達成している
委員会の評価 (課題問題点など)	町民のニーズを調査した上で、生涯学習の場の提供等に努めている。 各種団体に対し、リーダーを中心に組織運営を実施し、自主的活動ができるよう積極的に指導している。 各種学級・講座におけるリーダーの育成・人材の発掘、また確保がどの団体ともに必要であり、町内のみならず近隣市町との連携・協力を推進していくことが大切であると考えている。	
学識経験者の意見	○町民がいつでも学習機会を選択して学ぶことができるよう、相談窓口を充実させるとともに、生涯学習情報システムで、さまざまな情報提供や民間事業者の利用等の充実を図ってもらいたい。 ○リーダーや講師の発掘・確保は、他の市町と連携・協力して充実を図ってもらいたい。	

# III 家庭教育、青少年の健全育成

## 1 家庭教育の充実

取り組み内容	・小・中学校における家庭教育学級の実施により、親の学習機会の充実を図ります。 ・情報提供や相談体制の整備を進める他、父親が家庭教育へ参加しやすい環境整備に努めます。 ・親子で体験活動ができる「若竹塾」の充実を図り、良好な親子関係づくりの一助とします。	担当課の評価 (社会教育係) ○概ね達成している
委員会の評価 (課題問題点など)	当該年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、家庭教育学級を開催することができなかったが、子育てについて不安や悩みをもつ親が増加しつつあり、家庭教育力の向上を図るためにも、子育てに必要な情報提供を目的とした事業を今後検討する。また、家庭教育学級への参加者をさらに多くするためにも有効な広報活動が必要であると考えている。	



	<p>若竹塾は、例年、アンケートを基に内容を吟味し、親子が参加できる体験活動を年間10回開催している。当該年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかったが、次年度に向けて、コロナ禍でも実施可能な事業についての検討や実施までの流れの把握に努めた。</p>
学識経験者の意見	<p>○子どもたちの教育について、家庭教育の大切さを理解してもらうためにも広報活動の充実や保護者と教師の話し合いの機会を増やす等、根気強く理解を深めてもらえる取組をしてもらいたい。</p> <p>○若竹塾は、親子が参加できる体験学習の機会として、良い取り組みと思うので、更なる充実により参加者の増大を図ってもらいたい。</p>

## 2 青少年の健全育成

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会や青少年相談員の育成を図り、地域における青少年活動の活発化を促進します。</li> <li>・体験学習やボランティア活動など、青少年の地域参加を図る学習機会の提供に努めるとともに、文化イベントや幅広い交流活動を促進します。</li> <li>・郡ジュニアリーダー研修会や町サマーキャンプへの参加などを通じて、青少年リーダーの養成・確保に努めます。</li> <li>・青少年の健全育成に向けて、育成環境の整備に努めます。</li> </ul>	<p>担当課の評価 (社会教育係) ○概ね達成している</p>
委員会の評価 (課題問題点など)	<p>様々な体験活動の提供は、子どもたちが地域住民や異世代との交流を深め、コミュニケーション能力や社会性を育むことができる大切な場所となっている。</p> <p>当該年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、小中学生を対象とした事業を開催することができなかったが、殿塚・姫塚古墳の清掃など、コロナ禍でも実施可能な事業を行い、青少年育成環境の整備を図った。</p> <p>また、積極的に育成者向けの講習会に参加し、役員としての資質や意識の向上に努めた。</p>	
学識経験者の意見	<p>○子ども会や青少年相談員等、仕事をしながら活動に参加いただいている方には感謝したい。</p> <p>青少年の育成には大変有効な活動なので、町が協力・支援することで、さまざまな体験や活動を進めてもらいたい。</p> <p>現状としては、コロナ禍により活動は制限されているが、子ども会役員や青少年相談員の士気を低下させないよう関係者の応援をお願いしたい。</p>	

## IV スポーツ・レクリエーションの振興

### 1 スポーツ・レクリエーション活動の推進

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでも町民が気軽にスポーツ・レクリエーション活動ができるよう、各種教室や大会等の拡充を図ります。</li> <li>・気軽に参加できる仕組みづくりに努めます。</li> <li>・スポーツ協会・スポーツ推進委員や各種スポーツ団体の育成、支援に努めます。</li> <li>・スポーツ少年団を支援し、青少年のスポーツ活動の充実に努めます。</li> <li>・スポーツ・レクリエーション種目の多様化に対応した指導員確保や人材バンク制度の検討など、スポーツ指導体制の充実を図ります。</li> <li>・子どもから高齢者まで参加できる新しいスポー</li> </ul>	<p>担当課の評価 (社会教育係) ○概ね達成している</p>
--------	---	---

	ツの普及・振興やスポーツによる交流を図ります。	
委員会の評価 (課題問題点など)	<p>若者から高齢者まで、スポーツを通じた健康増進の大切さが求められており、様々な競技団体が活動している。しかし、人口減少、少子高齢化により、競技愛好者が減少しつつあり、どのように競技愛好者を増加させるかが課題となっている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で、当該年度は、ほとんどの団体において各種教室、大会等を開催することができなかったが、ウィズコロナ、アフターコロナに対応したイベントの開催準備やガイドライン等の整備を進めた。</p>	
学識経験者の意見	<p>○スポーツやレクリエーション活動は、健康づくりに大変大切なものである。年齢や体力にあったスポーツの導入等も行い、努力していることは理解できる。</p> <p>芝山町は高齢化とともに人口減少が進み、参加者も少なく、活動が難しくなっていることも理解できる。</p> <p>近隣市町との協力や役場の若手職員、町の活性化を望む人の協力により元気な芝山町にしてもらいたい。</p>	

## 2 スポーツ・レクリエーション施設の整備

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯スポーツの拠点として総合運動場を位置づけ、町民が利用しやすい施設改修と維持・管理を図ります。</li> <li>・身近なところで気軽にスポーツ・レクリエーション活動ができるよう、多目的に利用できるスポーツ広場等の整備や学校施設の活用を図ります。</li> </ul>	担当課の評価 (社会教育係) ○概ね達成している
委員会の評価 (課題問題点など)	<p>令和3年度に行った施設整備は、農業者トレーニングセンター及び武道館の自動火災報知機設備更新工事、総合運動場受変電設備更新工事設計業務など「安全」を基本としながら、老朽化している設備を限られた予算の中で計画的に改修を行うことが出来た。</p> <p>今後は個別施設計画を基に大規模改修に向け計画を進める。</p> <p>感染状況を注視し、適切に施設を貸出せるよう調整を続ける。</p>	
学識経験者の意見	<p>○スポーツやレクリエーション活動を行うには、それを実施する施設が必要となる。</p> <p>既存の施設も限られた予算の中で改善されているが、再度、町民の意見や要望の調査、外需機関への相談等を行い、有効な施設整備・活性化を図ってもらいたい。</p>	

## V 文化と感性を高めるまちづくり

### 1 個性ある地域文化の創造

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化活動の指導者、後継者の育成や自主的な文化芸術活動グループの活性化を図ります。</li> <li>・町民の文化芸術活動の成果を発表する機会を増やし、交流・研鑽の場の充実に努めます。</li> <li>・質の高い文化芸術の鑑賞会の提供や、芸術家との交流を通じた環境づくりを推進します。</li> <li>・地域の文化芸術活動の拠点施設として文化センターがもつべき機能を検討し、施設・設備の充実に努めるとともに、運営体制の充実に努めます。</li> </ul>	担当課の評価 (文化振興係) ○概ね達成している
委員会の評価 (課題問題点など)	<p>文化センター自主事業として、新春寄席、小学校芸術鑑賞教室を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、やむなく中止と</p>	

	<p>した。</p> <p>新春寄席については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた上で開催した。</p> <p>また、住民の文化芸術活動の発表の場となっていた文化協会芸能発表会やクリスマス音楽会については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。</p> <p>文化センターの改修等、現在ある施設の整備、有効活用等に努めることができた。また、大規模改修の一環としてホール天井の耐震改修を実施するため、設計を行った。</p> <p>吹奏楽コンクールのリハーサル会場として多くの学校の招致に成功していたが、新型コロナウイルスの影響により利用が減少した。</p> <p>コロナ禍においても文化センターが地域の文化芸術活動の拠点施設となるよう、令和2年度に引き続き「新型コロナウイルス感染拡大予防のための芝山文化センター利用ガイドライン」の周知や、体温検知カメラや空気清浄機の貸し出しなど、利用者が施設を利用しやすいよう環境整備を図った。</p>
学識経験者の意見	<p>○コロナ禍においては、行事や活動は難しい状況であったが、施設の改修設計等、将来につながる業務を進めていることは評価できる。</p> <p>早々に従来の行事や活動が再開できることを望むが、新たな文化芸術活動の導入や元気の出るコンサートや祭り等、現在出来る計画を進めてもらいたい。</p>

## 2 郷土意識の醸成

取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日まで伝えられてきた祭りや民俗文化、年中行事などの無形の文化資源を見直し、郷土文化の継承と活用を推進します。</li> <li>・埴輪と古墳を積極的に活用しながら現代的価値を見だし、個性あるまちづくりと新たな文化の創造につなげます。</li> </ul>	<p>担当課の評価 (文化振興係) ○概ね達成している</p>
委員会の評価 (課題問題点など)	<p>郷土の歴史や伝統を継承することにより、郷土意識の醸成を図ることは重要である。町内各地区の歴史研究と文化財保護・活用を目指して「しばやま郷土史研究会」の活動を支援することができた。</p> <p>また、成田国際空港の機能強化により移転となる地区の記録を残すため、しばやま郷土史研究会にて移転地区の調査を実施した。当該年度は菱田地区の調査を実施し、令和4年度以降も調査を継続していく。</p> <p>また、用地移転地区の記録のため、一般財団法人地域創造の助成を受け、失われてしまう現在の風景、地区で伝承されてきた祭事、各家庭で行われる行事などの映像記録を作成した。</p> <p>郷土意識は、短期間に醸成される性質のものでないため、継続して推進し、郷土の歴史や伝統を守り続ける手助けをしていきたい。</p>	
学識経験者の意見	<p>○時代の変化により、郷土の歴史や伝統に対する意識が薄れてきているが、特に若い人にそのような状況が見られるのは全国的な傾向と考える。</p> <p>歴史や伝統は、年齢を重ねることで、その重要性に気づくものとする。</p> <p>それらを踏まえ、特に若い人に歴史や伝統に興味をもってもらえるような活動が必要と思う。</p> <p>現在実施している調査や映像記録は、将来的に、その地域にとって極めて貴重な財産(宝物)となり、芝山町においても、それは同様であると思うので、今後も是非、継続した記録保存をしてもらいたいと思う。</p> <p>全国的に芝山町の歴史や伝統が有名になれば、それを機会に町に対する興味を喚起することになるので、広報活動強化の一手段になると思う。</p>	

### 3 歴史文化資産の継承

<p>取り組み内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開発に伴う埋蔵文化財の調査と保護を図るとともに、指定文化財の保存・継承に努めます。</li> <li>・郷土や埴輪に関する関心と理解を深め、はにわのまちとして文化をテーマとし、芝山古墳・はにわ博物館の活用と積極的な情報受発信に努めます。</li> <li>・「博物館友の会」「しばやま郷土史研究会」を中心に地域に根ざした歴史文化活動を行っている人材・グループの育成や文化財・歴史ボランティアの養成・確保等を図ります。</li> </ul>	<p>担当課の評価 (文化振興係) ○概ね達成している</p>
<p>委員会の評価 (課題問題点など)</p>	<p>価値観が多様化する人の生活のなかで、文化財や伝統文化は、強い意識をもって保護に努める必要がある。</p> <p>芝山仁王尊観音教寺が所蔵する殿塚・姫塚古墳出土埴輪をはじめとする埴輪122点の寄託を受け、博物館常設展示室をさらに充実させて、令和3年4月1日にリニューアルオープンした。</p> <p>オープン後の入館者は12,022名で、コロナ禍影響前の平成30年度10,397名と比較して16パーセント増となっている。併せてリーフレット『殿塚・姫塚古墳の埴輪群像』を配付し、普及・啓発に努めた。</p> <p>芝山公園内にある「千葉県指定有形文化財 旧藪家住宅」は昭和63年に移築後大規模修繕を実施していなかった。そのため千葉県と協議し、県からの補助金を受け令和3～4年度で改修工事を実施している。令和3年度は主に茅葺屋根の葺き替えを行った。</p> <p>殿部田地区にある町指定天然記念物 熊野神社の榎の木について、害虫の被害がみられることから薬剤散布及び枯枝剪定事業へ補助金を交付した。</p> <p>開発行為等に伴う事前調査として実施された埋蔵文化財（遺跡）の発掘調査成果を収録した『芝山町埋蔵文化財調査報告書』第10～12集を刊行した。</p> <p>今後は、積極的に芝山町の宝である「殿塚」「姫塚」周辺の保護・整備とともに、寄託された埴輪の整理・再評価等を行うことが必要であると考えます。</p>	
<p>学識経験者の意見</p>	<p>○芝山古墳・はにわ博物館のリニューアルオープンは、埴輪の町・芝山にとっては、大変良い取り組みと思う。</p> <p>その他の歴史財産の確保・保存は芝山町の歴史・文化の継承に関して重要であり、引き続き、芝山町の歴史・文化財産を大切に残していってほしい。</p> <p>○新しい時代へと変化する芝山町の歴史・文化を貴重な財産(宝物)として継承することで、若い人からお年寄りまでが興味をもち・深めていけるものになると信じている。</p>	